

総合防災合同訓練実施事業（総合防災訓練、緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練）

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	安全環境部	課名	危機対策・防災課	課長名	谷口 竜哉	
事業主体			緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練訓練実行委員会、県		事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	H31 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法		直営、負担金										
補助率		—										
福井ふるさと元気宣言 における位置付け		ビジョン [元気な社会] 政策 [日本一の安全・安心]			関連する県の計画等		[福井県地域防災計画 福井県緊急消防援助隊受援計画]					
[事業目的]												
災害時における県内外の防災機関相互の連携を深め、広域的な防災体制の強化を図るため、緊急消防援助隊などの実動部隊が協力し、中部7県合同で訓練を実施する												
[事業内容]												
<p>○平成31年度緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練および平成31年度福井県総合防災訓練の実施</p> <p>ア) 開催時期：平成31年11月1日（金）～2日（土）（2日間）</p> <p>イ) 開催場所：真名川グラウンド（大野市）等</p> <p>ウ) 訓練内容：大型ヘリを含む航空部隊・地上部隊による実践的な災害対応訓練の実施 県内消防、中部ブロック緊急消防援助隊、自衛隊、警察など複数実動機関の相互調整 大野市、勝山市等の住民が参加する避難訓練の実施 電力会社、ガス会社等によるライフライン復旧訓練の実施</p>												
[受益者] 大野市民、勝山市民等						[想定される受益者数] 約32万人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		各市において、住民避難訓練を実施				
[事業の評価]												
前年度の実績			実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価					
							<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
							<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

総合防災合同訓練実施事業（総合防災訓練、緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練）

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	安全環境部	課名	危機対策・防災課	課長名	谷口 竜哉		
事業主体	緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練訓練実行委員会、県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 ■ その他	事業 開始 年度	H31 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	直営、負担金												
補助率	—												
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	10,543					10,543							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移		/	/	/	/	10,543							
2月現計予算額の推移		/	/	/	/								
決算額の推移		/	/	/	/								
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	防災訓練参加者数	(目標) (4,100)	(5,300)	(3,000)	(5,000)	(3,000)	H27年度～H29年度は、福井県総合防災訓練の訓練参加者数 H30年度は、近畿府県合同防災訓練の訓練参加者数						
		実績 4,100	5,300	3,000	6,000								
活動指標	防災訓練参加機関数	(目標) (85)	(93)	(107)	(200)	(150)	H27年度～H29年度は、福井県総合防災訓練の訓練参加機関数 H30年度は、近畿府県合同防災訓練の訓練参加機関数						
		実績 85	93	107	210								
他県の状況	緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練 ○平成30年度 静岡県 事業費：18,000千円 (H30.11.4～11.5) ○平成29年度 岐阜県 事業費：19,000千円 (H29.11.17～11.18) ○平成28年度 富山県 事業費：19,000千円 (H28.9.23～9.24) ～ ○平成24年度 福井県 事業費：12,667千円 (H24.11.10) (県総合同防災訓練・石油コンビナート等総合防災訓練を含む)					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

原子力災害時避難円滑化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	安全環境部	課名	危機対策・防災課	課長名	谷口 竜哉			
事業主体	市町				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度		
事業実施方法	補助													
補助率	国庫 10 / 10													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン	[元気な社会、元気な県土]		関連する県の計画等		[福井県地域防災計画、福井県広域避難計画要綱]				
[事業目的]														
原子力災害時における円滑な避難を図るため、避難経路等の改善を実施する。														
[事業内容]														
<p>半島部における道幅の狭い市町道 4 経路について、待避所の設置や一部拡幅、融雪装置の設置など、局所的な改修を実施</p> <p>①高浜町道小泊線 交差点の隅切、道路の一部拡幅</p> <p>②小浜市道加尾西小川線 すれ違い待避所設置、カーブミラー設置</p> <p>③小浜市道宇久線 すれ違い待避所設置、カーブミラー設置</p> <p>④高浜町道坪上線 融雪装置の設置</p>														
[受益者] 原発近隣の住民						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (実績)	事業名				市町との連携状況	・市町において避難経路の現地調査を実施 ・対象経路が市町道のため、市町が補助事業者となり、事業を実施							
[事業の評価]														
前年度の実績				実績を踏まえた 3 1 年度の変更点				事業評価						
○高浜町道小泊線 ・対象経路の測量調査や設計を実施 ○小浜市道加尾西小川線 ・対象経路の測量調査や設計、工事を実施 ○小浜市道宇久線 ・対象経路の測量調査や設計を実施				高浜町道坪上線における融雪装置整備を追加				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

原子力災害時避難円滑化事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	安全環境部	課名	危機対策・防災課	課長名	谷口 竜哉		
事業主体	市町					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助												
補助率	国庫10/10												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	219,465	219,465				原子力災害時避難円滑化モデル実証事業							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点							
当初予算額の推移	/	/	/	120,000	219,465	高浜町道坪上線における融雪装置整備を追加							
2月現計予算額の推移	/	/	/	120,000									
決算額の推移	/	/	/										
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	(目標)	/	/	/	/	市町が実施した点検結果をもとに避難経路等の改善を行うことを目的としているため、数値目標を決定することが困難							
	実績	/	/	/	/								
活動指標	改善実施路線数	(目標)	/	/	-	(1)							
		実績	/	/	-								
他県の状況	京都府 ・府民・県民、観光客の避難等に係る渋滞対策等(180,000千円) ・避難退域時検査場周辺の円滑化対策(20,000千円) 愛媛県 ・半島部の隘路円滑化対策(170,000千円)					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					

消防団員確保推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	安全環境部	課名	危機対策・防災課	課長名	谷口 竜哉	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H23 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な社会] 政策 [日本一の安全・安心]				関連する県の計画等		[福井県地域防災計画]					
[事業目的]												
<p>消防団については、高齢化やサラリーマン化の進行等で消防団員の担い手確保が困難となっていることから、若者をはじめとした住民や事業者への普及啓発を行う。</p> <p>また、国は特に女性、学生等の入団促進や、被用者の加入促進に向けた事業者の理解活動を奨励していることから、女性や学生の加入促進のための普及啓発や事業者への普及啓発を行い、消防団員を確保する。</p>												
[事業内容]												
事業内容		委託先	予算額(千円)	内容								
住民への普及啓発		県消防協会	1,633	パンフレット作成・普及啓発 (若年者層のいる世帯への配布)								
住民への普及啓発 (女性・学生を拡充)		地方消防協会	3,600	普及啓発のためのイベント開催								
事業者への普及啓発		県消防協会	637	パンフレット作成・普及啓発 (1企業あたり10枚配布)								
[受益者]						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		県：事業者への普及啓発 市町：女性・学生への普及啓発				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価				
・県消防協会を通じて、事業者への普及啓発を実施 ・県消防協会を通じて、地方消防協会に委託し、女性、学生等への普及啓発を実施								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

消防団員確保推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	安全環境部	課名	危機対策・防災課	課長名	谷口 竜哉						
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	H23 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度		
事業実施方法	直営						□ 法定受託事務			□ 補助金						□ その他	
補助率	—																
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等									
予算額	5,870					5,870											
[予算額の推移等]												(単位：千円)					
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点										
当初予算額の推移		17,500	29,950	5,866	5,866	5,870											
2月現計予算額の推移		16,600	20,219	5,866	5,866												
決算額の推移		16,306	19,326	5,866													
前年度までの 主な増減理由	平成27年度～28年度に1分団あたり300千円（補助基準額）の資機材等整備に対する補助を実施																
[成果指標等の推移]																	
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠										
成果指標	県内消防団員数 (目標)	(5,797)	(5,781)	(5,809)	(5,825)	(5,825)	(H30.4.1消防団員数) 5,825人										
	実績	5,797	5,781	5,809	5,825												
活動指標	事業実施数 (目標)	(18)	(18)	(18)	(18)	(18)	18消防団で普及啓発を実施										
	実績	18	18	18	18												
他県の状況	石川県：消防団活動装備強化費補助金（H24～） ①対象：安全装備品、救助資機材等、消防団魅力アップ事業 ②事業者：市町、消防組合 ③補助率：1/3 富山県：富山県消防団活動活性化補助金（H18～） ①対象：消防団施設、装備の充実、消防団員確保対策事業 ②事業者：市町村 ③補助率：1/2					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 （役割分担）									